

【活動報告】「益田及び山口に残る雪舟庭園」視察

庭園文化研究分科会幹事 武田隆司

県西部の益田市と県境を挟んだ山口市周辺には「画聖雪舟」にまつわる庭が多く残っています。これらは室町時代末期に作庭されたとされ、県内の庭の中でも最も古い時代のもので、これらの庭の多くは、「永遠のモダン」と称される昭和の名作庭家「重森三玲」により復元されています。今年度は、1泊2日で益田市、山口市周辺の「雪舟庭園」と呼ばれる庭を中心に視察しました。

10月12日は台風19号が接近し、視察が危ぶまれましたが、幸いにも影響が少なく、12名の参加者により無事行うことができました。

雪舟ゆかりの庭といっても、維持管理の状況などにより様々な表情を見せており、将来的に、県を越えて広域的に連携が図れる観光資源としての可能性が感じられました。

○視察場所

10月12日（土）：雪舟の郷記念館（八景園）→万福寺→医光寺→妙義寺→益田泊

10月13日（日）：常德寺（山口市）→常栄寺（山口市）→善生寺（山口市）→
龍蔵寺（山口市）→漢陽寺（周南市）

○参加者

松江地区4名、出雲地区3名、益田地区5名、計12名

1. 雪舟の郷記念館（県益田市乙吉町イ1149）

画聖雪舟の終焉地に建つ“雪舟の郷記念館”は、平成2年10月雪舟廟大喜庵に隣接してオープンし、雪舟と益田の歴史を展示、紹介している。八景園は：雪舟筆「花鳥図屏風」からヒントを得て造園された、いわゆる「平成の雪舟庭」である。石組みと白砂に益田八景の名勝がちりばめられている。

八景園



雪舟硯水霊巖泉



2. 万福寺庭園（益田市東町 25-33）国指定史跡及び名勝

1478 年雪舟作とされる。池泉回遊兼観賞様式、蓬莱庭園



3. 医光寺庭園（益田市染羽町 4-29）国指定史跡及び名勝

室町時代末期、作者は不明だが、雪舟が有力



4. 妙義寺庭園（益田市市七尾町 1-40）国指定史跡及び名勝

曹洞宗の禅寺、益田氏の菩提寺、本堂前、庫裏に京風の繊細な庭を持つ。

庫裏に設けられた庭

本堂前の庭



5. 常徳寺庭園（山口市阿東蔵目喜 1498）（国指定名勝） 083-952-0632

浄土宗の寺院。江戸時代の文献に雪舟作と記載されている。平成 8 年に発掘調査が始まり、平成 12 年に国指定の名勝となり、復元工事が行われた。



6. 常栄寺庭園（山口市宮野下 2001）（国名勝）

- ・ 臨済宗東福寺派の寺院。室町時代の大名大内政弘別邸に、雪舟が築庭したといわれる。また本堂南側には重森三玲（による枯山水庭園が作られている。

本堂裏北側の庭

本堂南側の庭



7. 善生寺（山口県山口市古熊 3-7-1） 国指定名勝

浄土宗の寺院。平成 17 年の発掘調査により室町時代後期作庭と判明。江戸時代の文献に雪舟作と記載されている。



8. 龍藏寺庭園（りゅうぞうじ）（山口市吉敷 1750 番地）

雪舟作と伝えられる「流水の庭」は、山畔を背に東西に伸びた池泉を配した池泉庭園である。昭和 32 年(1957)に重森三玲（しげもり みれい）によって復元。



9. 漢陽寺庭園（周南市大字鹿野上 3277）

室町時代初期の 1374 年に創設された臨済宗の寺院。7 つの庭園があり、6 つは重森三玲が晩年 8 年の歳月を掛けて作庭、1 つは重森三玲の弟子である齋藤忠一によるもの。

